

研究課題名： 尿路性器癌治療における多施設後ろ向き研究

所属(診療科等)： 近畿大学医学部泌尿器科

研究責任者(職名)： 藤田和利 (准教授)

共同研究機関： 近畿大学奈良病院、国立大阪南医療センター、耳原総合病院、和泉市立総合医療センター、済生会富田林病院、貝塚市民病院、泉大津市立病院、もりもと泌尿器科クリニック、大阪大学医学部、京都府立医科大学、Istituto Oncologico della Svizzera Italiana (IOSI) Ente Ospedaliero Cantonale、東京慈恵会医科大学附属病院、弘前大学医学部学附属病院、秋田大学大学院医学系研究科

研究期間： 近畿大学医学部長の許可日より5年間

① 目的と方法

本研究の目的は、尿路性器癌疑い及び尿路性器癌の患者における治療効果別の予後の検討を行います。

② 利用する試料、情報

年齢、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)、治療法、癌ゲノム検査(FOUNDATION ONE) BRACAnalysis 結果、病理組織診断の結果、診断、病理組織標本など
研究用に取得した情報を将来別の研究に二次利用する可能性があります。
倫理委員会で承認された他の機関へ提供される場合があります。

③ 対象となる患者さん

尿路性器癌の患者さんで、2010年1月1日-2021年8月31日に、尿路性器癌に対して、当院で治療されたあるいはする方を対象とします。試料、情報の提供を拒否しても不利益を被りません。

④ 臨床研究にあなたご自身のデータを使用又は他の研究機関への提供を希望されない方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

⑤ 本研究で利用する試料、情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

⑥ 問い合わせ先：

【研究担当者】 藤田和利 准教授

近畿大学医学部泌尿器科学講座

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

連絡先電話番号： 072-366-0221 (Ex. 3524)

共同研究施設

- 氏名：平山 暁秀 所属：近畿大学奈良病院泌尿器科 職名：教授、
提供する試料、情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：上島成也 所属：国立大阪南医療センター泌尿器科 職名：部長
提供する試料、情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：田原秀男 所属：耳原総合病院 泌尿器科 職名：部長
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：西岡伯 所属：和泉市立総合医療センター泌尿器科 職名：部長
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：今西 正昭 所属：済生会富田林病院 泌尿器科 職名：部長
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：江左 篤宣 所属：市立貝塚病院 泌尿器科 職名：部長
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：梶川 博司 所属：泉大津市立病院 泌尿器科 職名：部長
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：森本 康裕 所属：もりもと泌尿器クリニック 職名：院長
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：野々村祝夫 所属：大阪大学医学部泌尿器科 職名：教授
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：浮村 理 所属：京都府立医科大学泌尿器科 職名：教授
提供する試料・情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：Ricardo Pereira Mestre 所属：スイス連邦、Istituto Oncologico della
Svizzera Italiana (IOSI) Ente Ospedaliero Cantonal 職名：講師
提供する試料・情報：診療記録（解析を行う）
- 氏名：木村高弘 所属：東京慈恵会医科大学附属病院泌尿器科 職名：教授
提供する試料、情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：畠山真吾 所属：弘前大学医学部附属病院 先端血液浄化療法講座 職名：准教授
提供する試料、情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）
- 氏名：成田伸太郎 所属：秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 職名；准教授
提供する試料、情報：診療記録、病理組織標本（解析を行う）

情報の管理について責任を有する研究機関の名称： 近畿大学医学部

収集されたデータは、匿名化して個人情報外部に漏れることがないように十分注意して管理いたします。プライバシーの保護に細心の注意を払いますので、あなたの個人情報が公

表されることもありません。個人を特定できる氏名，住所，電話番号等は収集しません。
また。これらの試料等を利用した医学研究によって得られた成果等が，学術集会や科学専門誌で発表される場合でも個人が特定されることはありません。

2023年7月12日